

2026年度 前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校			
教科	科目	単位数	履修上の留意点	担当者
理科	物理基礎	2		本校教員・スクーリング講師
指導目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解する。 ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。 				
教科書名	高等学校 新物理基礎	副教材等	本校作成学習書	
面接指導 (スクーリング)	全実施時間数 8 時間	レポート添削指導	全 6 回	
	標準面接時数 8 時間	メディア減免時数	4時間	
定期試験	あり	年間・学期 1 回	評価割合	定期試験 70% 添削課題 30%
評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1			

レポート添削課題		
回数	学習内容	提出期限
1	物体の運動	5月10日
2	運動とエネルギー①	5月25日
3	運動とエネルギー②	6月10日
4	熱	6月25日
5	波動	7月10日
6	電気とエネルギーの利用	7月25日

面接指導(スクーリング)		
時間数	学習内容	実施日
1	等速直線運動、等加速度直線運動	7月28日
2	運動とエネルギー① 力、運動の3法則	7月28日
3	運動とエネルギー② 力がする仕事	7月30日
4	運動とエネルギー② 力学的エネルギー	7月30日
5	温度と熱、エネルギー	8月1日
6	波の性質、音波	8月1日
7	電荷と電流	8月3日
8	電磁波、原子力と放射能	8月3日

メディア減免 視聴メディアおよび視聴項目		
配信回数	学習内容	視聴時期の目安
1	速さ 等速直線運動	4月1日～4月30日
2	変位と速度 速度の合成 相対速度	
3	加速度 等加速度直線運動	
4	重力加速度と自由落下	
5	鉛直投射	

6	水平投射	5月1日～5月31日	
7	力と質量・いろいろな力		
8	力の合成と分解と成分・力のつり合い		
9	作用・反作用の法則 慣性の法則		
10	運動の法則 運動方程式の立て方		
11	摩擦力 流体から受ける力		
12	力がする仕事 仕事の原理と仕事率		
13	運動エネルギー 重力による位置エネルギー		
14	弾性力による位置エネルギー 力学的エネルギー		
15	温度と熱運動		6月1日～6月30日
16	熱と熱平衡 熱量の保存		
17	物質の三態 熱と仕事		
18	波と振動 波の表し方 縦波と横波		
19	波の重ね合わせ 定常波 波の反射		
20	音の速さと3要素 波としての音の性質		
21	弦の固有振動 気柱の共鳴		
22	電荷 電流と電気抵抗 物質と抵抗率 抵抗の接続	7月1日～7月31日	
23	電気量と電力		
24	磁場 モーターと発電機		
25	交流の発生と利用 電磁波		
26	太陽エネルギーの利用		
27	原子核と放射線 原子力とその利用		

試験		
試験種別	試験範囲	試験日
本試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目	8月19・20日
追試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目	8月25・26日